オープニングイベントの最新情報の共有

（共創推進課的場より説明）
おにクルがオープンするまで本日で残り91日、3ヶ月を切りました。実行委員会では、おにクル開館当日に中外がどのような空間になっているのかなどを想像しながら、オープニングイベントのプログラムを検討いただいています。それら施設がない中での検討と同様に、開館後もしばらくおにクルの使い方について試行錯誤が続くことが予想されます。11月26日の開館後、11月28日から12月3日の予定で、オープンスペースと屋外の芝生広場を実験的に使ってみる期間を設定しようと考えています。この期間は無料で使用してもらえるよう調整しています。開かれた空間で何ができるか、周りの人にどんな影響があるかなど考えながら、一緒にプログラムをつくりあげてくれる団体さんを9月以降に募集する予定です。

●参加者数

23名

●プログラム

① 前回のふりかえり
② オープニングイベントの最新情報の共有
③ 部会ごとに進捗の発表
④ アイデアや質問などの共有
⑤ 部会ごとの意見交換
⑥ おわりに

市民活動センター「きゃぱす」からの案内

市民活動センターの久原さん、川上さんから案内がありました。市民活動センターでは、オープニングイベントの日に「プロギング」というイベントの開催を予定しています。「プロギング」とは、ジョギングしながらごみ拾いをするという新しいスポーツで、センター主催のイベント「Let's アクション!市民活動応援フェスタ」で実施しました。軍手とごみ袋を用意して、ジョギングをしながら見つけたごみを拾ってごみ袋に入れていくスポーツです。一生懸命走るのではなく、歩いてもいいですし、おしゃべりも楽しんでいただけます。ぜひご参加ください。

▲応援フェスタで実施したときの様子

部会ごとに進捗の発表とアイデアや質問などの共有

各部会で検討を進めている内容を、部会のメンバーから紹介してもらいました。今回は会場内に、オープニングイベントで実際に使うもの（屋台やテープカットのテープなど）を用意し、具体的にイメージできるようにしました。説明の後は、他の部会メンバーから、感想や質問などを付箋に書いて貼ってもらい、その内容について部会内で検討しました。

プログラムコーディネート部会

おにクル広場には複数のステージを用意し、歌や読み聞かせなどのパフォーマンスの企画を考えています。そのために出演してもらう団体への呼びかけを始めています。また、市役所前の道路を使って団体の活動紹介ができるよう、ロカコプロジェクトさんの屋台を使った展示ブース（15団体分）の設置を予定しています。IBALAB@広場では他の部会と連携しておにクルのことを学べたり、情報が得られる「おにクル教習所」のブースを設置します。

他部会からのアイデアや質問
ステージに出演したい/活動紹介の15団体はどうやって決めるの？/教習所でおにクルツアーとコラボしたい/プレスとコラボしたい/免許がとれるといい　など

コンシェルジュ部会

プログラムコーディネート部会の活動紹介がどこで開催されているのかを案内する拠点をどこかに設置したいと考えています。また、部会のメンバーそれぞれの個性を生かしたツアーも企画中です。ツアーではフリースペースの使い方を参加者に考えてもらうことも検討しており、そのためのツール類も作成していきます。コンシェルジュとして案内する人が誰なのかわかりやすいように、ツアーの先導者の旗や蝶ネクタイなどのコスチュームも製作していく予定です。

他部会からのアイデアや質問
ステージもツアーのルートに入れてほしい/7階に方角の印があるとよい/ツアーの旗が大きいと目立っていいかも/使い方のアイデアはまとめてどこかで発表する？　など

情報発信部会（おにクルプレス）

WEBサイトやSNSによる発信を始めました。WEBサイトはCanvaという無料のソフトでつくりました。SNSはX（旧Twitter）、instagram、YouTubeを開設しました。Xとinstagramではおにクルに愛着を持てるよう、噂やクイズなどクスッと笑える投稿を心がけています。YouTubeでは部会の様子を発信していきます。また、プレスのロゴマークもつくりました。次は、子どもが発信者になれる企画を考えています。各部会の取材に行きますのでお声かけください。

他部会からのアイデアや質問
これからもカッコよくふざけてほしい/ロゴマークがいい/オープン後も継続するのか？/小学生とコラボしてほしい/各部会でつくっているものをぜひ投稿してほしい　など

オープニングセレモニー部会

テープカット参加者の募集が始まっていて、0歳から87歳まで様々な世代から応募が来ています。模型を使いながら、テープカットのフォーメーションの検討もしてみました。1メートルごとに1人配置して、5列S字でつなぐ形になりそうです。テープカットと同時に、みんなでしゃぼん玉を飛ばす計画にしています。テープやコサージュ、スタッフの目印となるおにの角（各部会で色分け）の試作も始めています。おにの角は空き箱を使って各部会で製作をお願いします。

他部会からのアイデアや質問
テープカット後のテープはどうするの？/参加者の年齢がわかるようにする？/空き箱を使うアイデアがいい/しゃぼん玉は2階から飛ばしたらどうか　など

主催：茨木市・茨木市市民活動センター　企画・運営：studio-L